

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-1		事業名	環境配慮型事業者支援事業		
担当	環境局環境都市推進部推進課 森 211-2879					
全体計画						
事業内容	・ISO14001に代表される環境マネジメントシステムを取得した事業者のほか、事業者の自主的・継続的な環境配慮活動を評価・登録する制度を構築する。 ・事業者の環境配慮活動の取組への動機付けや拡充等の持続的な活動を支援するインセンティブ等の導入を図る。		<年度別の事業内容>			
			【平成19年度】 環境配慮型活動を行っている事業者支援制度の調査・検討 【平成20年度】 環境配慮型事業者の登録・支援制度等の検討、要綱作成、登録開始			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)		
	・事業者の環境活動評価基準案の検討 ・事業者の環境配慮活動のアンケート調査			・環境配慮型事業者評価・登録制度の構築 ・環境配慮型事業者登録システムの設計・開発		
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
市民との連携、市民参加 事業者や団体が取り組んでいる環境配慮活動を紹介する「環境報告書展」を実施し、環境配慮活動に取り組んでいる事業者のイメージアップを図った。 企業等との連携・協働 [資金協力] - [人材協力] - [情報協力] 環境配慮型事業者支援制度の調査・検討にあたり、有識者等外部委員からなる検討委員会を開催したほか、事業者2000社にアンケートを実施。環境活動発表会で事例発表等を実施し、事業者間の情報共有と環境配慮活動のレベルアップを図った。 [その他の協力] - 市民・企業等が参加しやすい環境づくり						

項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
環境配慮型事業者への支援プラン策定	-	-	策定	/	/	策定 (20年度)

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	4-2-1		事業名	環境配慮型事業者支援事業		
評価(成果)			課題			
<p>環境マネジメントシステム(ISO14001、エコアクション21等)の取得のほか、札幌市生活環境の確保に関する条例では、一定規模以上の企業を対象に環境保全行動計画書や報告書等の提出を義務付けているが、一定規模以下の事業者においても、様々な環境配慮活動に自主的に取り組んでおり、これを支援していくことで、環境配慮活動の拡充、ひいては地球温暖化対策の推進が図られる。</p>			<p>事業者の環境配慮活動に対する初歩的な取組から評価され、事業者の自主的なステップアップを促すための誘導策の設定、わかりやすく簡便な登録制度の構築。</p>			
今後の事業の予定・方向						
<p>事業者の環境活動の評価基準案等の検討に当たっては、平成19年度に行った検討委員会の報告案を基に、経済団体等の情報交換を図り、検討を進めていく。また、事業者がHP上で環境配慮活動の自己診断を行い、その内容を登録するシステムの構築について検討を進める。</p>						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	-	-	-	-	-
	財源内訳	国・道支出金				
		市債				
		その他				
予算	事業費	0	1,993	-	-	1,993
	財源内訳	国・道支出金	0	0		0
		市債	0	0		0
		その他	0	0		0
実績	事業費	3,780	-	-	-	3,780
	財源内訳	国・道支出金	0			0
		市債	0			0
		その他	0			0
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				-
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体)						
[19年度] 予算措置がされてなかったため、当課他事業の執行節減に努め執行						
[20年度]						